

# さきん 会社説明会

「お客さまとともに、地域の未来を創造する銀行」を目指して

平成29年11月

※本編は平成29年6月に開催いたしました会社説明会の資料の一部について  
計数に関する部分を平成29年9月期の計数に置き換えたものです。

このまちで、あなたと  
 佐賀銀行

# 目次

---

1. 平成29年度中間期損益の状況	・・・	3
2. 預貸金の状況	・・・	4
3. 有価証券の状況	・・・	5
4. 自己資本比率・不良債権比率の推移	・・・	6
5. 統合的リスク管理	・・・	7

# 1. 平成29年度中間期損益の状況

(単位:百万円)

項 目	番号	平成28年度 中間期	平成29年度 中間期	前年比	備 考	
業務粗利益	1	14,306	12,007	△ 2,299		
資金利益	2	12,713	12,017	△ 696	貸出金平残	+3.2% (+461億円)
資金運用収益	3	13,139	12,295	△ 844	(佐賀・長崎)	+1.6% (+120億円)
貸出金利息	4	9,149	9,164	+15	+0.1% (福岡)	+7.6% (+424億円)
有価証券利息配当金	5	3,844	3,037	△ 807	△20.9% 貸出金利回り	△3.0% (1.296%→1.257%)
その他	6	144	93	△ 51	有価証券平残	△4.7% (△302億円)
資金調達費用	7	426	278	△ 148	〃 利回り	△17.1% (1.192%→0.988%)
預金等利息	8	345	245	△ 100	△28.9% ※投信解約益 前年比	△860
その他	9	80	32	△ 48	預金等平残	+2.8% (+606億円)
役務取引等利益	10	1,262	1,122	△ 140	〃 利回り	△31.2% (0.032%→0.022%)
役務取引等収益	11	3,107	3,022	△ 85	総資金利鞘	0.05% (前年比△0.03%ポイント)
〃 費用	12	1,844	1,899	+55	投資信託関係 +22 保険関係 △92	
特定取引利益	13	12	16	+4	住宅ローン等保険料 +33	ローン関係保証料 +44
その他業務利益	14	317	△ 1,149	△ 1,466		
経費	15	11,710	11,298	△ 412	人件費 △158 物件費 △213	
業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	16	2,595	708	△ 1,887	今年度 有価証券ポート良化策実施	△987
クレジットコスト	17	△ 92	△ 1,205	△ 1,113	クレジットコスト	= △0.16% (前年比△0.15%ポイント)
一般貸倒引当金繰入額	18	0	0	+0	貸出金平残	
個別 〃 〃	19	0	0	+0		
債権売却損等	20	1	26	+25		
貸倒引当金戻入益	21	93	1,232	+1,139		
その他の臨時損益	22	△ 339	130	+469	退職給付数理差異償却	前年比△225
経常利益	23	2,348	2,044	△ 304		
特別損益	24	△ 10	△ 23	△ 13		
税引前当期純利益	25	2,338	2,020	△ 318		
法人税等・法人税等調整額	26	484	△ 101	△ 585		
当期純利益	27	1,853	2,122	+269		

※百万円未満は切り捨てて表示しております。

## 2. 預貸金の状況

### 1. 貸出金の状況

(単位:百万円)

		平成28年度上期	平成29年度上期	前年比
貸出金全体	平残	1,407,317	1,453,456	+46,139
	利回り	1.296%	1.257%	△ 0.039%
	利息	9,149	9,164	+15
うち事業性	平残	810,397	861,605	+51,208
	利回り	1.016%	0.988%	△ 0.028%
	利息	4,129	4,267	+138
うち住宅ローン	平残	323,643	341,156	+17,513
	利回り	1.331%	1.231%	△ 0.101%
	利息	2,160	2,104	△ 56
うち消費者ローン	平残	45,774	47,888	+2,114
	利回り	7.515%	7.421%	△ 0.093%
	利息	1,724	1,781	+57
貸出金全体 (除く東京・地公体向け)	平残	1,107,497	1,183,948	+76,451
	利回り	1.511%	1.434%	△ 0.077%
	利息	8,389	8,513	+124

※ 百万円未満は切り捨てて表示しております。

※ 貸出金の状況における事業性貸出金、住宅ローン、消費者ローンの平残については、管理会計の正常貸出金ベースで作成しております。

### 2. 預金等の状況

(単位:百万円)

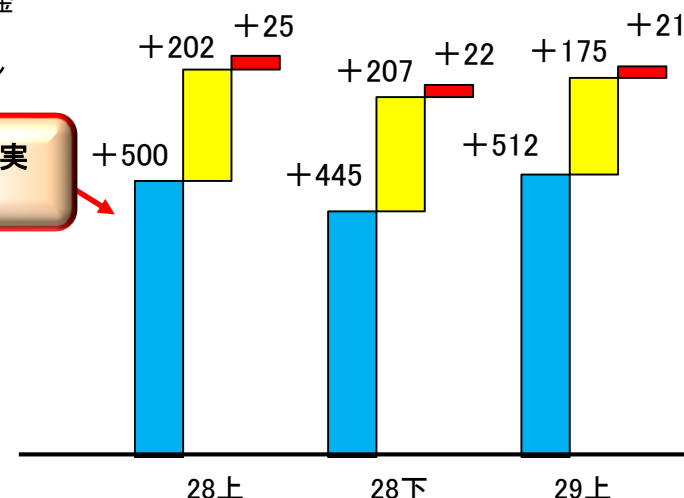
		平成28年度上期	平成29年度上期	前年比
預金等全体	平残	2,121,785	2,182,426	+60,641
	利回り	0.032%	0.022%	△ 0.010%
	利息	345	245	△ 100
うち個人預金	平残	1,431,803	1,457,895	+26,092
うち法人預金	平残	523,635	560,659	+37,024

※ 百万円未満は切り捨てて表示しております。

### 《貸出金平残半期別前年比》【営業店合計】

■ 事業性貸出金  
■ 住宅ローン  
■ 消費者ローン

貸出金平残は着実に増加を続ける。

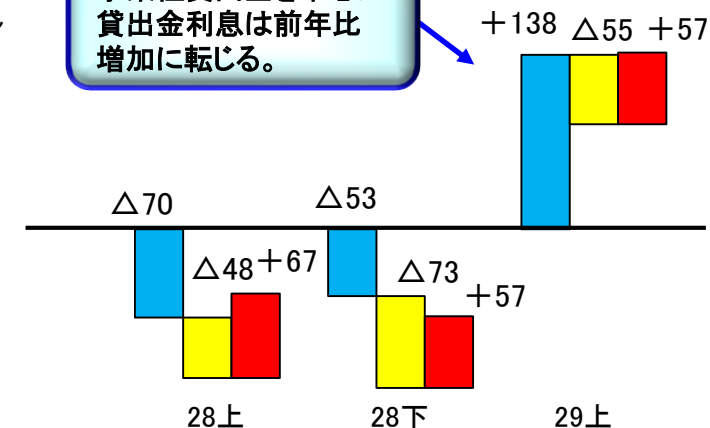


※ 単位は億円、億円未満は切り捨てて表示しております。

### 《貸出金利息半期別前年比》【営業店合計】

■ 事業性貸出金  
■ 住宅ローン  
■ 消費者ローン

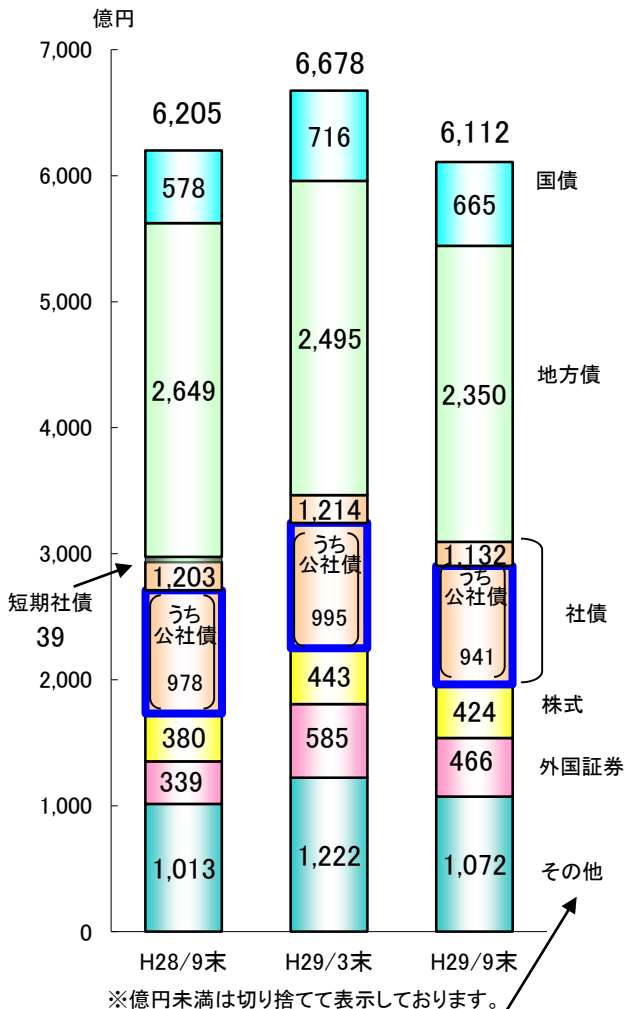
事業性貸出金を中心に貸出金利息は前年比増加に転じる。



※ 単位は百万円、百万円未満は切り捨てて表示しております。

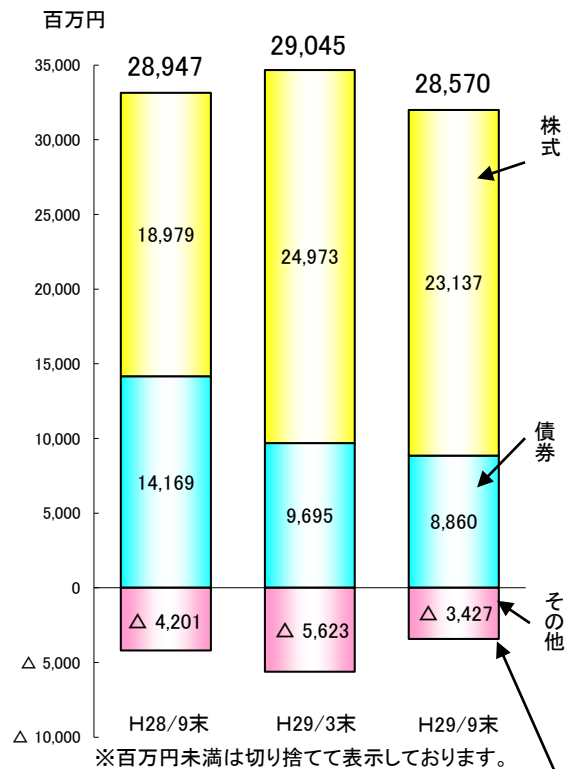
# 3. 有価証券の状況

## 1. 有価証券残高 (BS計上額)



「その他」の内訳  
 REIT 72  
 その他の投資信託 987  
 投資事業組合 13

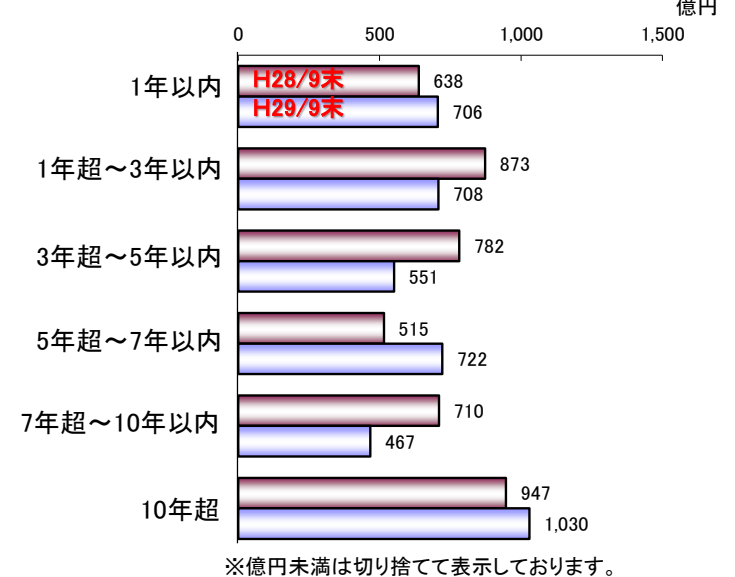
## 2. 「その他有価証券」の評価損益



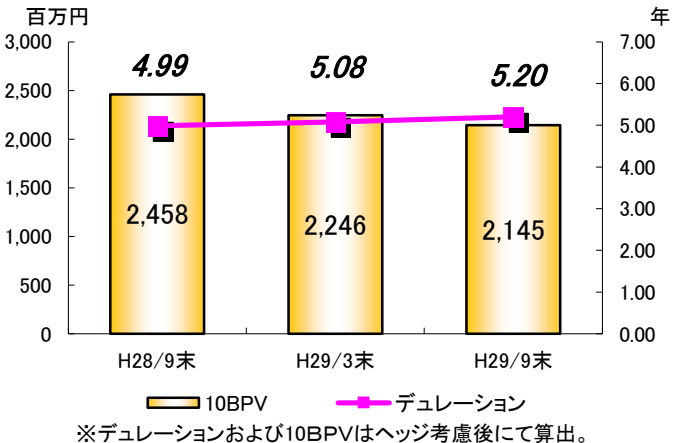
うちREIT、ETF、外債投信等で「△2,663」、  
 金利リスクヘッジのための  
 債券ベア型投信で「△764」

うち「34」は金利リスクヘッジのための債券ベア型投信

## 3. 円建債券の残存期間別残高



## 4. 円建債券の平均残存期間と10BPV

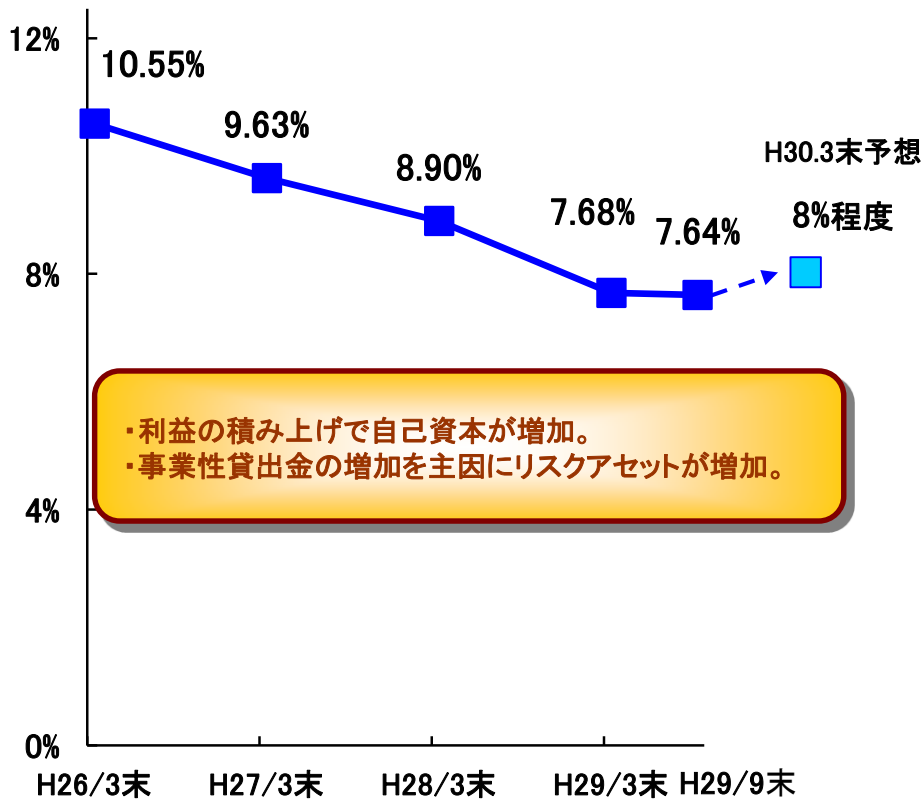
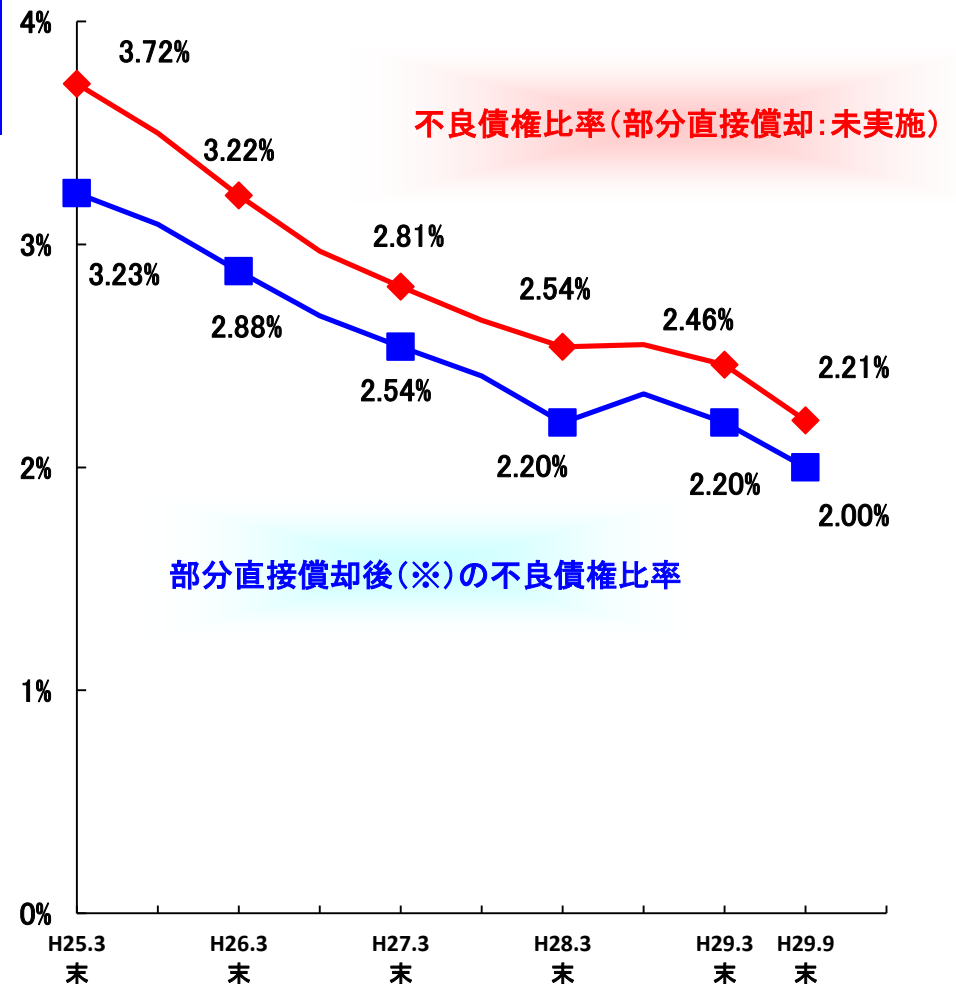


# 4. 自己資本比率・不良債権比率の推移

(1) 自己資本比率の推移

		H29/3末	H29/9末	(単位: 百万円) (H29/3末比)
自己資本	A	94,385	96,823	+2,438
リスクアセット	B	1,227,789	1,265,975	+38,186
自己資本比率 (C=A/B)	C	7.68%	7.64%	△ 0.04%

(2) 不良債権比率の推移



※信用リスクは「標準的手法」、オペレーショナルリスクは「基礎的手法」。

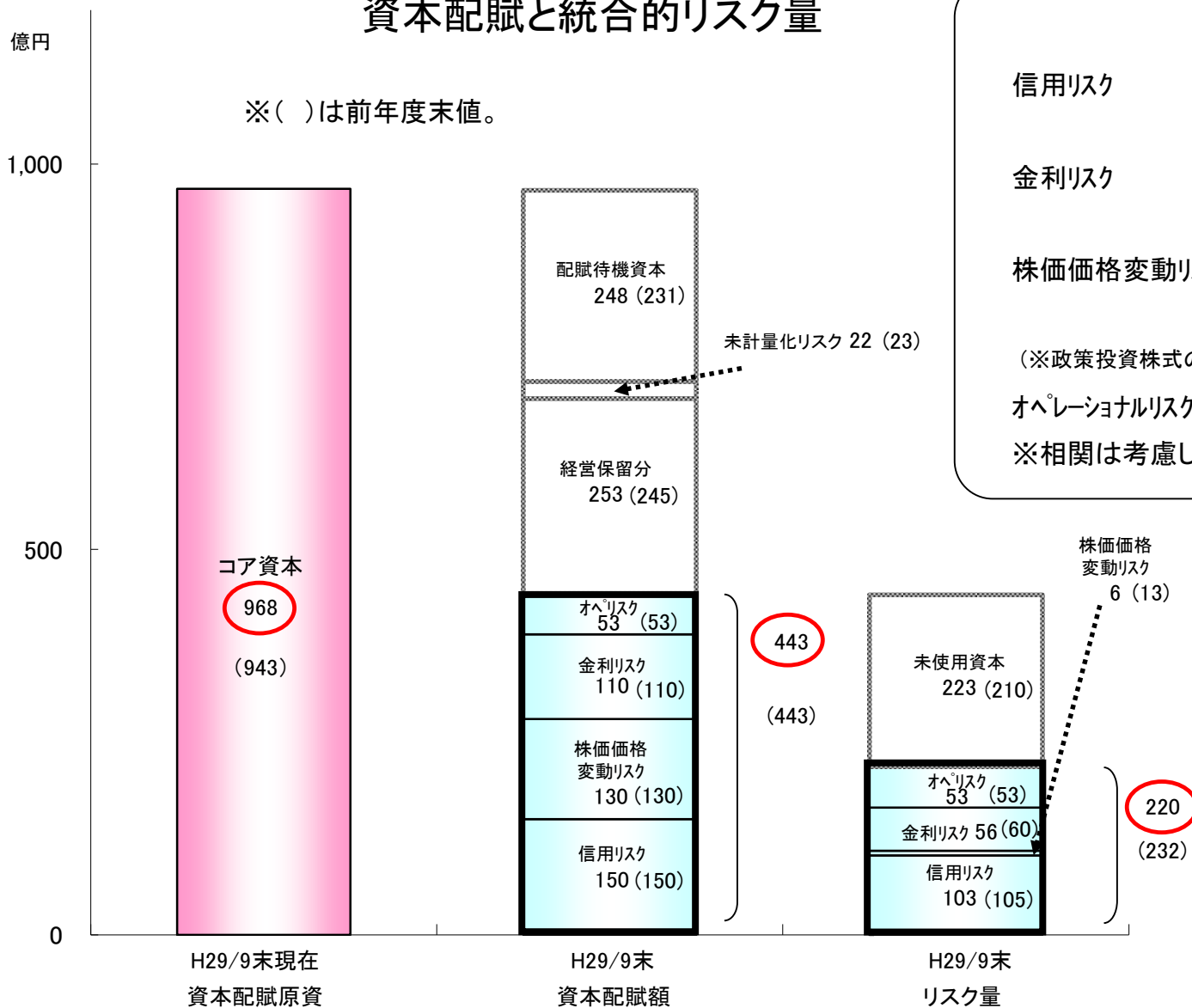
※部分直接償却とは

自己査定により回収不可能又は無価値と判定した担保・保証付債権等について、債権額から担保の処分可能見込額及び保証による回収が可能と認められる額を控除した残額(IV分類金額)を取立不能見込額として債権額から直接減額すること。

※当行は「部分直接償却」を実施していないため、IV分類金額と同額の貸倒引当金を計上している。

# 5. 統合的リスク管理

## 資本配賦と統合的リスク量



### リスク計測基準

信用リスク	… 保有期間	1年
	… 信頼区間	99%
金利リスク	… 保有期間	1～60日
	… 信頼区間	99%
株価価格変動リスク	… 保有期間	20～125日
	… 信頼区間	99%
(※政策投資株式のリスク量=政策投資株式VaR-その評価損益)		
オペレーショナルリスク	… 基礎的手法	
※相関は考慮しておりません。		

### アウトライヤー比率(H29/9末)

金利リスク量 (億円)	自己資本 (億円)	アウトライヤー比率
28 (27)	968 (943)	2.94% (2.92%)

※計測方法: 完全再評価方式 ※金利ショック幅: パーセンタイル値  
 ※コア預金: 内部モデルにて計測 ※億円未満は切り捨て  
 ※下段の( )は前年度末値

※億円未満は切り捨てにて表示

【お問い合わせ先】

株式会社 佐賀銀行  
総合企画部  
担当 大串、波多江

TEL 0952-25-4553

本資料に記載された将来の予測等は資料作成時点の当行の判断であり、将来の業績等を保証するものではありません。今後、経営環境の変化などにより、変更される可能性があることにご留意ください。また、本資料は当行の財務状況および今後の経営ビジョンに関する情報の提供を目的としたものであり、取引の勧誘を目的としたものではありません。